

# 東北地方 1か月予報

(8月6日から9月5日までの天候見通し)

平成17年8月5日  
仙台管区気象台発表

## <特に注意を要する事項>

1週目は気温が高いので農作物の管理に注意してください。

## <予想される向こう1か月の天候>

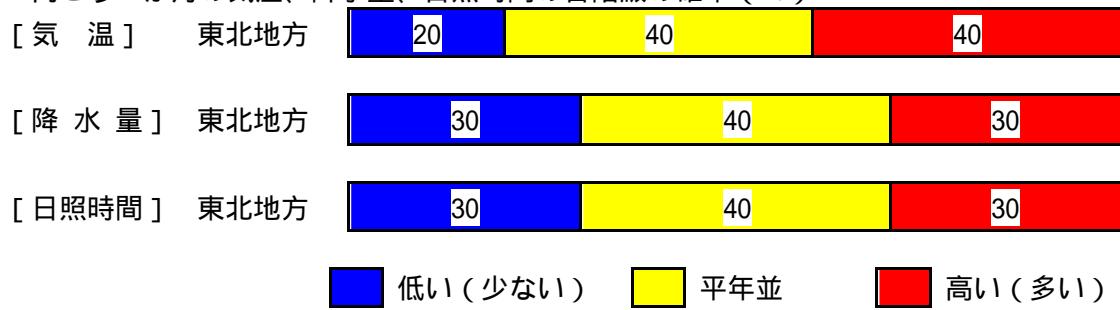
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

太平洋高気圧に覆われて平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

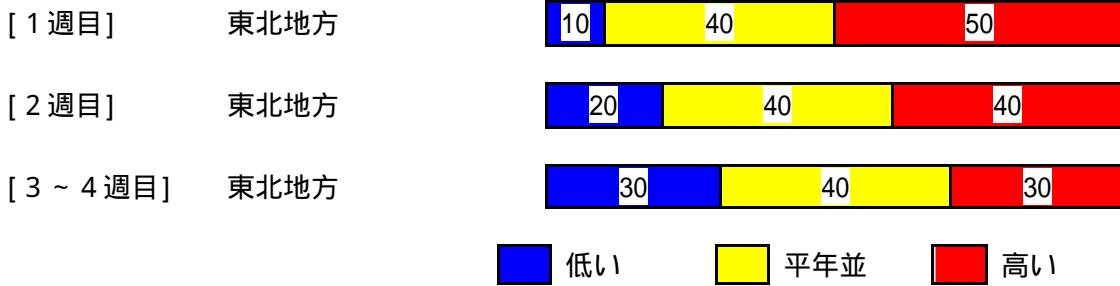
向こう1か月の平均気温は平年並か高い、降水量は平年並、日照時間は平年並でしょう。

週別の気温は、1週目は高い、2週目は平年並か高い、3～4週目は平年並でしょう。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



## <気温経過の各階級の確率(%)>



## <予報の対象期間>

1か月 : 8月 6日(土)～ 9月 5日(月)

1週目 : 8月 6日(土)～ 8月 12日(金)

2週目 : 8月 13日(土)～ 8月 19日(金)

3～4週目 : 8月 20日(土)～ 9月 2日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は8月12日

3か月予報：8月25日(木) 14時00分

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温 ( )	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	気温( )		
				1週目	2週目	3~4週目
大船渡	22.6	203.9	153.1	23.3	23.1	22.3
新庄	23.4	165.4	169.1	24.3	24.2	23.0
若松	24.3	124.3	190.8	25.1	24.9	24.0
深浦	22.7	164.3	181.3	23.5	23.3	22.3
青森	22.6	130.5	185.6	23.5	23.2	22.1
むつ	21.3	146.5	148.0	22.1	21.7	20.9
八戸	21.9	147.8	166.5	22.8	22.4	21.5
秋田	24.1	183.7	196.7	24.9	24.8	23.6
盛岡	22.7	174.3	152.5	23.6	23.4	22.2
宮古	21.9	183.1	157.8	22.5	22.4	21.6
酒田	24.4	180.4	205.1	25.3	25.2	24.0
山形	24.1	144.7	177.9	25.1	24.8	23.7
仙台	23.7	176.1	149.0	24.4	24.2	23.4
石巻	23.2	128.5	171.0	23.7	23.6	23.0
福島	24.8	140.6	151.9	25.6	25.3	24.4
白河	22.9	223.2	149.0	23.6	23.4	22.6
小名浜	23.8	143.0	187.9	23.9	24.1	23.8

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4~+0.6	72~119	89~109
東北日本海側	-0.4~+0.6	77~109	92~109
東北太平洋側	-0.3~+0.6	67~121	88~110

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.8~+1.1	-0.6~+0.9	-0.5~+0.8
東北日本海側	-0.9~+1.0	-0.7~+0.8	-0.5~+0.8
東北太平洋側	-0.7~+1.2	-0.6~+0.9	-0.4~+0.7

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。

階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるよう決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成17年8月5日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(8月6日~9月5日):

太平洋高気圧に覆われて平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

1週目(8月6日~8月12日):

高気圧に覆われて晴れの日が多いですが、期間の終わりは気圧の谷の影響で東北北部では、曇りや雨となる見込みです。

平均気温は高いでしょう。

2週目(8月13日~8月19日):

前線や気圧の谷の影響で平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

3~4週目(8月20日~9月2日):

太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多いでしょう。

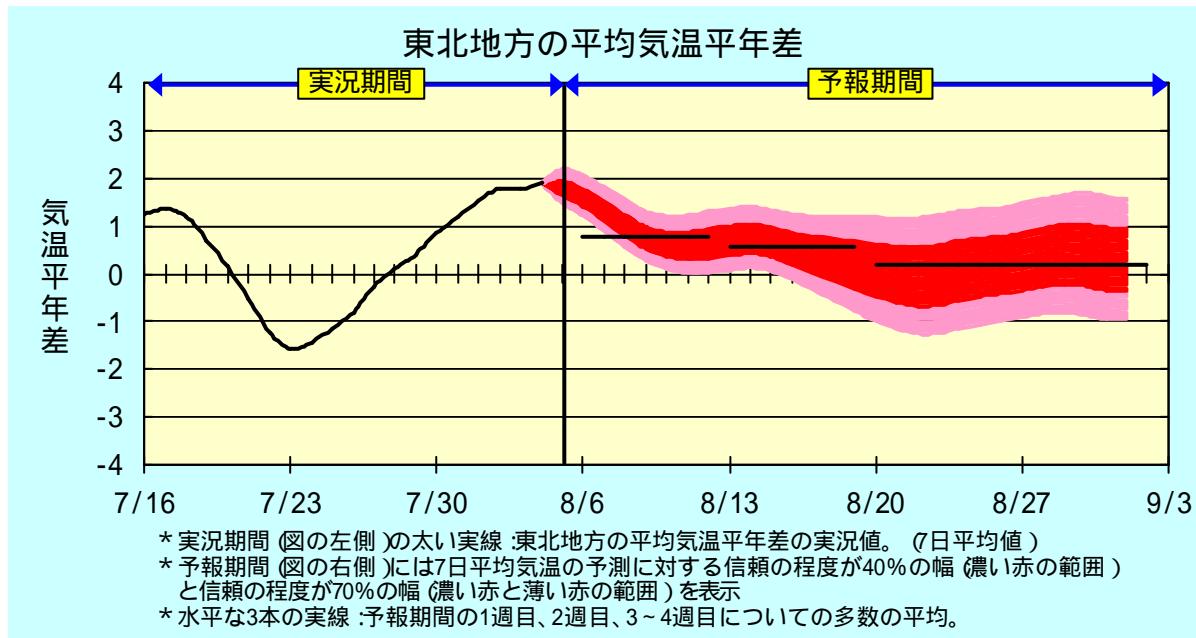
平均気温は平年並でしょう。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	16.4日	4.5日	4.2日	7.7日
東北太平洋側	14.3日	4.1日	3.5日	6.7日

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目、2週目、3~4週目ともに「平年並」と予測している。予報はその他の資料から、1週目は高い、2週目は平年並か高い、3~4週目は平年並とする。なお、数値予報の信頼度は小さい。

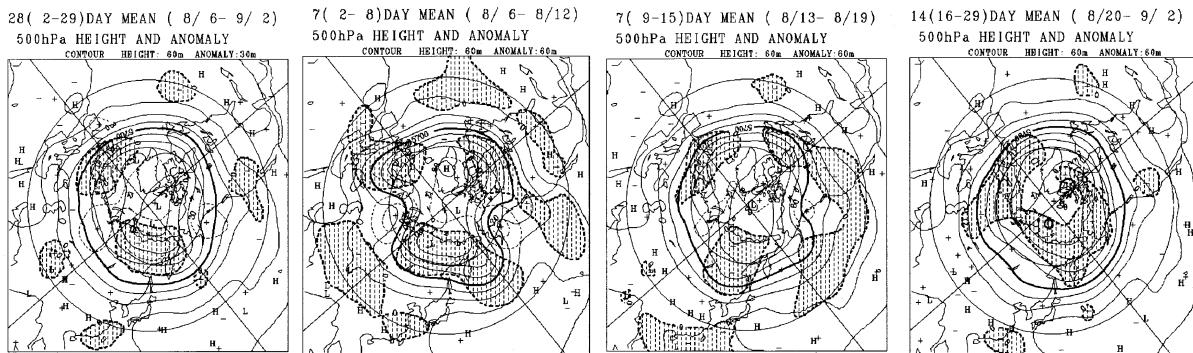


### 3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

#### 500hPa 高度と偏差：

月平均では、中央～東シベリアにかけて負偏差、日本付近は正偏差。偏西風の流れは順調。

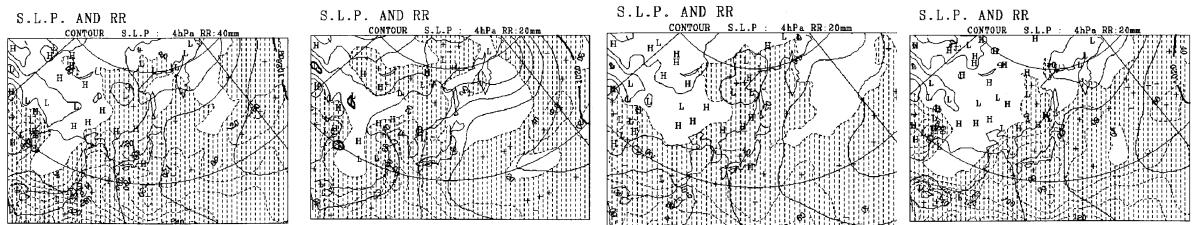
1週目は、中央～東シベリア、カムチャッカの南東海上で負偏差。太平洋高気圧の北への張り出し強く、ジェットは平年より北寄り。2週目は、東シベリアの気圧の谷が深まり、日本付近の偏西風の流れは南成分を持つ。太平洋高気圧の張り出しへは1週目よりもやや弱まる。3～4週目は日本付近は正偏差、カムチャッカ半島付近は負偏差。ジェットが南下し太平洋高気圧は縮退。



#### 地上気圧と降水量：

月平均では、太平洋高気圧の日本への張り出しへは平年並。オホーツク海北部は低圧部でオホーツク海高気圧出現の可能性は小さい。太平洋高気圧の縁辺流や熱帯擾乱によるまとまった降水域が南シナ海から西日本に見られる。

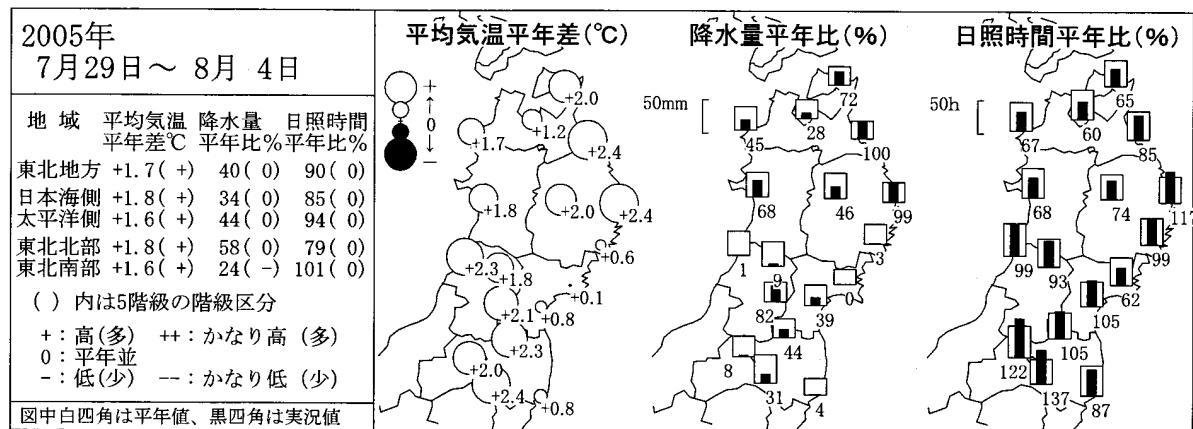
1週目は、太平洋高気圧が北へ強く張り出す。オホーツク海北部は低圧部。2週目は、平年と同様に太平洋高気圧が張り出しが、本州付近の等圧線はややくびれている。3～4週目は1か月平均と同様に西日本を中心に降水域がかかる。



### 4. 最近1週間(7月29日～8月4日)の天候の経過

この期間、8月3日までは前線の通過や、前線に向かう湿った南よりの風の影響で曇りとなるところが多かった。また、大気の状態が不安定となり所々で雷雨となった。3日には秋田県で落雷により1名死亡した。4日は太平洋高気圧に覆われて良く晴れた。8月3日頃は東北南部、4日頃は東北北部で梅雨明けとなつた。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で少ない、日照時間は東北地方で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

## 2005年(平成17年)梅雨入り・梅雨明け(速報)

	梅 雨 入 り			梅 雨 明 け		
地方	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
沖縄	5月 2日頃	5月 8日頃	5月 5日頃	6月 27日頃	6月 23日頃	6月 23日頃
奄美	5月 9日頃	5月10日頃	5月14日頃	6月 27日頃	6月 28日頃	6月 24日頃
九州南部	6月 11日頃	5月29日頃	5月29日頃	7月 15日頃	7月 13日頃	7月 11日頃
九州北部	6月 10日頃	6月 5日頃	5月29日頃	7月 17日頃	7月 18日頃	7月 11日頃
四国	6月 11日頃	6月 4日頃	5月29日頃	7月 16日頃	7月 17日頃	7月 13日頃
中国	6月 11日頃	6月 6日頃	5月29日頃	7月 18日頃	7月 20日頃	7月 13日頃
近畿	6月 11日頃	6月 6日頃	6月 6日頃	7月 18日頃	7月 19日頃	7月 13日頃
東海	6月 11日頃	6月 8日頃	6月 6日頃	7月 18日頃	7月 20日頃	7月 13日頃
関東甲信	6月 10日頃	6月 8日頃	6月 6日頃	7月 18日頃	7月 20日頃	7月 13日頃
北陸	6月 27日頃	6月 10日頃	6月 6日頃	7月 23日頃	7月 22日頃	7月 22日頃
東北南部	6月 15日頃	6月 10日頃	6月 7日頃	8月 3日頃	7月 23日頃	7月 22日頃
東北北部	6月 27日頃	6月 12日頃	6月 19日頃	8月 4日頃	7月 27日頃	7月 22日頃

梅雨は季節現象であり、梅雨入りまたは明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の時期があります。

平年の時期は1971年～2000年